

安心・安全・快適な暮らしをサポートする インターホン設備とは

ふだんは来訪者をお知らせし、オートロック解錠などに使用されるインターホン。実は、火災時にいち早く異常を知らせる自動火災報知設備としての役割を持つ重要な設備です。さらなるセキュリティの強化、生活をより快適にする機能が充実した最新のインターホン設備についてご紹介します。

最近インターホンの調子が悪いので、新しい機種に交換できないかな？

各住戸のインターホン設備は
マンションの設備と連動しているので、
勝手に交換できません

火災発生時に通報したり、管理事務室や警備会社へ警報を送る機能を持つインターホンは、マンション共用の消防設備。更新は各世帯ではなく、マンション全体で行います。
※消防設備と連動しないインターホンの場合もあります。

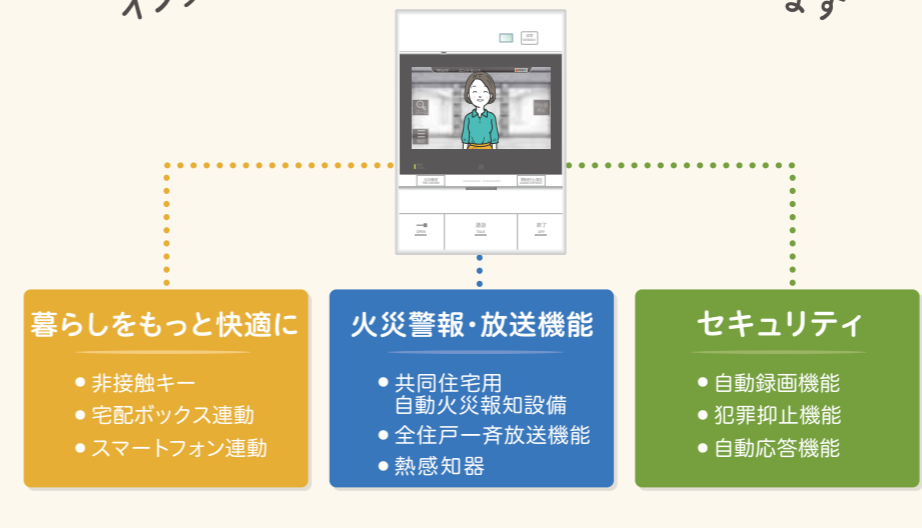
インターホン設備のプロ

居住者



イメージ

インターホンはマンション設備と連動しています



命を守るために
つながっている

火災警報 放送機能

インターホン設備の最も重要な役割は居住者の安全を守ること。消防設備と連動し火災発生時に通報したり、全住戸に放送を流したりと、緊急時にも欠かせない設備です。

共同住宅用自動 火災報知設備

火災が発生した住戸の熱感知器が異常を感知し、一定時間経過後、出火階と直上階の住戸にインターホンで火災を知らせます。同時に管理室やアウル24センター*（あるいは警備会社）へ異常が自動通報されます。
*アウル24センター 24時間365日ネットワークを利用してリアルタイムで監視し、休日夜間も緊急出動対応する総合監視センター！

全住戸一斉放送機能

管理室等からインターホンを通して全住戸に音声で呼びかけます。迅速に非常事態の発生を知らせたり、避難を促すことができます。

暮らしをもっと快適に さまざまな機能との連動

宅配ボックス連動 荷物の到着を 帰宅時にお知らせ

鍵穴に鍵をさす煩わしさのない非接触キーやスマートフォンとの連動機能など、暮らしをより快適にする機能も充実しています。

宅配ボックスと連動し、荷物が入ると住戸内インターホンに通知。帰宅時には集合玄関機が音声や画面で知らせるので、スムーズに荷物を受け取れます。

非接触キー

共同玄関の解錠をスマートに鍵穴に鍵をさすことなく解錠。紛失した場合IDを個別に抹消することができ、安心です。

ハンズフリー ノンタッチキー

カギはカバンやポケットの中でもOK。リーダーの前を通過するだけで共用玄関の扉を解錠

インターホン設備を 更新する タイミングって？

15年が
取り替え
の目安

インターホン工業会によると更新時期の目安は15年。一般的に設置から10年ほどで経年による故障や不具合が増え、修理が必要となってきました。さらに15年以上経過すると補修部品の生産終了などがあり、修理ができなくなる場合があります。

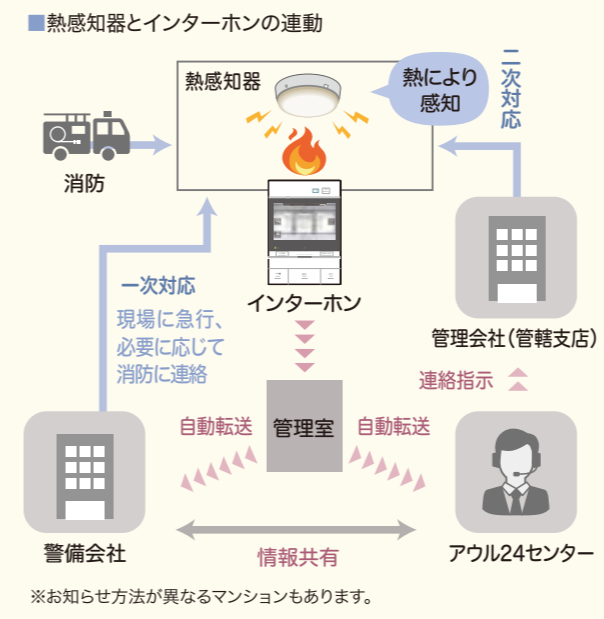
不具合の症状

- 集合玄関機
 - 住戸を呼び出せない
- 住戸内・玄関インターホン
 - オートロック解錠できない
 - 通話音声に雑音が混じる
 - モニターが映らない

こんなカタチで連動しているのか



※一定時間経過後に全住戸の警報が鳴るなど、火災のお知らせ方法が異なるマンションもあります。



熱感知器	熱感知器
差動式スポット型感知器	定温式スポット型感知器
住戸居室等に設置	住戸キッチン・押入等に設置
周囲の温度の上昇率が一定の率以上になった時に火災信号を発信する。	一局所の周囲温度が一定の温度以上になった時に火災信号を発信する。

熱感知器が作動した場合の隣住戸との連動

*マンションの設備の状況や機種によって対応できない場合があります。



スマホでも
読めますよ